



ローゼンバウムの弾くベートーヴェンの後期ソナタに荒さや叩きつけるような音は一切存在しない。熟練した、至高の演奏

(クラシカル・ミュージック・レビュー)

ヴィクター・ローゼンバウム Victor Rosenbaum, Piano

広くアメリカ、ヨーロッパ、中国、台湾、イスラエル、ロシアと、世界各地で、ソリスト、室内楽奏者として活躍。ニューヨーク市のタリー・ホール、サンクトペテルブルグ市のエルミタージュなどの名ホールで演奏。レナード・ローズ、ポール・カツ、アーノルド・スタインハート、ロバート・マン、ジョゼフ・シルヴァースタイン、また、ブレンタノ、ボロメオ、及び、クリーブランド弦楽四重奏団などと共演。講師として、タングルウッド、ロックポート室内楽祭、イエロー・バーン、クネイゼル・ホール、Kfar ブルム、テル・ハイ(イスラエル)、ミュージコーダ、マスターズ・ド・ポンルヴォア(フランス)、ハイフェッツ国際音楽院、国際ピアノ音楽祭(ニューヨーク)、国際音楽セミナー(ウィーン)、ボードン国際音楽祭など多くの音楽祭に参加。

教師としての名声も高く、現在は、かつてピアノ科・室内楽科の主任を務めたニューイングランド音楽院、及び、ニューヨーク市のマネス音楽院にて指導に当たる。これまでにイーストマンで客員教授を務め、ジュリアード音楽院に招かれ指導に当たる。ロンドンの王立音楽アカデミー、王立音楽大学、ギルドホール音楽演劇学校、サンクトペテルブルグ音楽院、モスクワ音楽院、中央音楽学院、桐朋学園大学、東京音楽大学、メニューイン音楽学校、エルサレム・ミュージック・センターなど、アメリカ内外で講演マスタークラス、ワークショップを行い、音楽家の指導に情熱を注ぐ。1985年から2001年までボストンのロンジー音楽院の学院長を務めた。

故郷インディアナポリス市でエリザベス・ブロック、マーティン・マークスに、後に、ロジーナ・レヴィーン(ジュリアードの著名な教師でヴァン・クライバーンの師でもあった)に、またアスペン音楽祭ではシュナーベルの高弟であるレナード・シュアに師事した。この間、ブランダイス大学、及びプリンストン大学で学位を取得。

シュェルトを収録したCDがブリッジ・レコードから発売、話題を呼ぶ。同じレーベルによるベートーヴェン最後のソナタ3曲を取めた1枚は、「アメリカン・レコード・ガイド」で、2005年度クラシック・ベスト・テンに選ばれた。フラール・ド・サン・クラシックスからは、シュェルトとモーツァルトを収録したものも出ており、先ごろ、シュェルトを取めた1枚も新たにリリースされた。

ボストン・グローブ紙は「ひたすら本物を求めてコンサートに通い続ける者に報いてあまりある芸術家」と、また、ニューヨーク・タイムスはタリー・ホールでの演奏を「この上なく見事な演奏」と評している。

コンサートの翌日には

名古屋音楽学校 第161回 研究会 ヴィクター・ローゼンバウム ピアノ公開講座 開催

- *日 時* 2017年11月8日(水) 10:00 ~ 12:30 (予定)
- *場 所* 名古屋音楽学校ホール
- *受講料* 前売券3,000円・当日券3,500円
宗次ホールコンサートチケット持参者2,000円
- *受講曲* シューベルト: さすらい人幻想曲
ブラームス: 創作主題による変奏曲(予定)
- *通 訳* 丸山晶子

聴講を希望される方・お問い合わせは

名古屋音楽学校 TEL 052-973-3456
またはホームページからどうぞ



宗次ホールから広小路通りを渡ってすぐ♪

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール(052-265-1715)までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅(12) 番出口より東へ徒歩4分



宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)